

## 「第105回近畿ブロック知事会議」の結果について

令和元年10月31日（木）、標記会議が開催されました。主な結果については、下記のとおりです。

### 記

#### (1) 視察

知事会議に先立ち、新義真言宗総本山根來寺 中村元信（なかむらげんしん）座主により、大傳法堂（だいでんぼうどう）、大塔、名勝庭園や光明殿など境内をご案内いただきました。



#### (2) 近畿ブロック知事会議

今回の会議は、2部構成（Ⅰ 意見交換、Ⅱ 国への提案要望）で行いました。

##### Ⅰ 意見交換 テーマ「健康寿命」

構成府県で共通の課題である「健康寿命」について、意見交換を行いました。はじめに、日本有数の長寿県※である滋賀県三日月知事のキーノートスピーチから健康づくりに対する企業と連携した取組などの事例を学び、その後、構成府県における現状や取組など、出席者から示唆に富む話題が多数紹介されました。今後、お互いに情報を共有し、健康寿命に対する取組を進めていきます。

※滋賀県の平均寿命

男性：全国1位、女性：全国4位 厚生労働省「平成27年都道府県別生命表」

滋賀県の客観的な健康寿命（日常生活動作が自立している期間の平均）

男性：全国2位、女性：全国3位 厚生労働省「平成28年都道府県別健康寿命」

##### Ⅱ 国への提案要望

構成府県から提案のあった9項目の提言内容の取扱いについて、議論を行いました。今後は、当日の議論を踏まえて提言内容の検討を更に進め、国への要望活動を行います。各項目の主なポイントは次のとおりです。

#### ○豚コレラの感染拡大防止に向けた支援の充実・強化

（三重県、福井県提案）

[提案趣旨]

三重県・福井県では養豚農場で豚コレラが発生しており、感染拡大防止に向けた対策に取り組んでいるが、国家レベルの危機事案であることから、国の責任において実効性や継続性のある対策の構築及び支援措置を求めるもの

[要望事項案]

「消費・安全対策交付金」予算の十分な確保と補助率の嵩上げなど、農家負担のさらなる軽減及び支援メニューの拡充を図ること ほか

## ○森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法の継続について

(滋賀県提案)

[提案趣旨]

地球温暖化を防ぐべく、森林吸収源対策として平成20年に施行され、平成25年に令和2年度まで延長された本特措法について、今後も地球温暖化対策として取組が必要であることから、継続を求めるもの

[要望事項案]

本特措法及び同法に基づく地方債による支援措置等の継続 ほか

## ○事業活動の情報化等実態を反映した地方法人課税の制度検討

(兵庫県提案)

[提案趣旨]

情報通信技術の進展により、電子商取引等店舗を必要としない事業形態が拡大しており、地方公共団体間において適正に税収を帰属できていない(本店所在地を多く有する首都圏等に税収が集中)ことから、課税制度の検討を求めるもの

[要望事項案]

電子商取引の基盤を構築しサービスを提供している法人についてはサービスを受けた者の所在地において課税を行う等、事業活動の実態を反映した制度について検討を行うことや、各都道府県における売上額を把握できる仕組みを構築すること ほか

## ○電気供給業等に係る収入金額課税の堅持について(福井県提案)

[提案趣旨]

電気供給業等を営む法人に対する法人事業税の収入金額課税制度を見直す要望が経済産業省から提案されているが、受益している行政サービスは変わらないことから、国に対して下記を求めるもの

[要望事項案]

収入金額課税の制度を堅持すること

## ○出所者等の更生支援への取組に対する協力・支援について(奈良県提案)

[提案趣旨]

奈良県では出所者を直接雇用する組織を令和2年7月頃に設立を予定しているなど、出所者の更生支援に向けた取組を進めているところであるが、国に対して更生支援への協力や支援を求めるもの

[要望事項案]

出所者採用への積極的関与、職業訓練・社会教育に対する技術的支援 ほか

## ○自然保育の推進及び自然保育を行う施設への幼児教育・保育の無償化の対象拡大について(鳥取県提案)

[提案趣旨]

自然を活用した保育・幼児教育を行う「森のようちえん」について、保育の必要性がない子どもは国の幼児教育・保育無償化の対象外となることから、制度創設や無償化の対象拡大を求めるもの

[要望事項案]

国において様々な取組や諸外国の先進事例を研究し、新たな認可制度(又は登録制度等)の創設を検討すること ほか

## ○事前復興の推進（徳島県提案）

### 〔提案趣旨〕

大規模災害からの復興には地元住民の合意形成に時間を要するため、事業の事前実施など、事前復興の推進に必要な支援を求めるもの

### 〔要望事項案〕

被災前から実践すべき事前復興の推進部門を国に設置すること、国による事前復興支援制度を創設すること

## ○文化庁の本格移転を見据えた地域文化の振興（京都府提案）

### 〔提案趣旨〕

2025年大阪・関西万博の副題「～多様で心身共に健康な生き方、持続可能な社会・経済システム～」にある「心」を文化と捉え、関西文化を発信・体感する取組を展開するための仕組みを求めるもの

### 〔要望事項案〕

国による、関西文化の粋を結集し先端技術とコラボした取組「文化博」（仮称）の実施 ほか

## ○地域医療の確保（和歌山県提案）

### 〔提案趣旨〕

医師の地域偏在や診療科偏在の解消に向けた国等の動きに対し、地域医療を守るために、国に対して下記を求めるもの

### 〔要望事項案〕

地域の医療を守るために各府県が尽力している地域枠（臨時定員）を継続すること、地域ごとの国が推計した医師の必要養成数に基づいたシーリングは撤廃すること ほか



## ○参考

### ・記念品

本県から、参加された構成府県に対して、下記記念品をお贈りしました  
オリジナルチョコレート（和歌山県の景勝地をレーザーで描画）

※岩出市や根来寺からも、参加府県に対して記念品をお贈りいただきました

### ・近畿ブロック知事会 構成府県

和歌山県[会長]、京都府[副会長]、福井県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、鳥取県、徳島県の10府県で構成

※当日の出席者は、別紙のとおり

（問い合わせ先）

担当課：知事室政策審議課

担当者：木村、伊勢田

電話：073-441-2074

出席者

和歌山県（会長）	知事	にさか 仁坂 よしのぶ 吉伸
京都府（副会長）	知事	にしわき 西脇 たかとし 隆俊
福井県	副知事	さくらもと 櫻本 ひろし 宏
三重県	副知事	わたなべ 渡邊 しんいちろう 信一郎
滋賀県	知事	みかづき 三日月 たいぞう 大造
大阪府	副知事	やまの 山野 けん 謙
兵庫県	知事	いど 井戸 としぞう 敏三
奈良県	知事	あらい 荒井 しょうご 正吾
鳥取県	副知事	のがわ 野川 さとし 聡
徳島県	政策創造部副部長	にい 新居 てつや 徹也